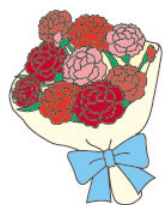


山口博言語文化研究所長退職記念



聖徳大学言語文化研究所主催 第135回研究発表会



ユーラシア文化の中の日本神話研究プロジェクト
平成22年度 第4回 山口連続講座

西から東へ 古代文化回廊

講 師 : 山口 博 (聖徳大学言語文化研究所長)

日 時 : 平成23年3月31日 (木) 14:00~15:30

会 場 : 聖徳大学10号館14階 (「松戸駅」東口徒歩1分/松戸市松戸1169)

申 込 : 不要・先着150名 (定員に達した場合、入場をお断りする場合がございます)

費 用 : 無料

今、動乱のルツボの中にあるシリアで生まれたという西王母神話は中国で熟成し、銅鏡に描かれて海を渡り日本列島へ。犠牲馬の習俗や削り抜き式木棺の埋葬儀礼を伴って伝播してきた遊牧民英雄神話の倭人化した姿がスサノオ。西アジアの若き神の御子のよみがえり伝説も日本神話の中に。広いユーラシア大陸の西から東へ文化が運ばれ、神話もまた運ばれました。国境を越え民族を越え、海を渡って日本列島に渡ってきたそのグローバル性に心惹かれませんか。現在、国際関係がギクシャクしているからこそ、余計そう感じるのかもしれない。残されている史料、考古遺物など、多くの民族の文化遺産に目配りしながら、「古代文化回廊」を描いてみえています。今回はそのまとめの最終回になります。学問の領域を超える学際性、国家・民族にとらわれない国際性、そして現代とのかかわりで考える現代性、これが言語文化研究所の使命なのです。

長い間、「ユーラシア文化の中の日本神話」の話を聞いてくださり、ありがとうございました。

〒271-8555

千葉県松戸市岩瀬550

聖徳大学言語文化研究所 (知財戦略課)

電話 047-365-1111 (大代)

<http://www.seitoku.ac.jp/kenkyujyo/gengo/>

